

20 Reading 1 (1)

小ばなしを聞き取ろう

英語監修・出演 阿野幸一

きょうの目標 小ばなしのオチを理解し、気持ちを込めて音読することができる

- 伝えたい言葉を強調する
- 話し方に緩急をつける

文法・表現 英語ならではのリズムやイントネーションについて学ぼう

伝えたい言葉を強調する

日本語を話すときには、どの語もほぼ同じ強さで発音されますが、英語では、強く発音する語と弱く発音する語がはっきりとしています。次の日本語と英語の文で確認しましょう。

わたしは横浜に住んでいます。

I **live** in **Yokohama**.

日本語の文では、特別な状況や感情が加わらない限り、一つ一つの文字（ひらがな）がほぼ同じ強さで発音されます。それに対して英語の文では、相手にしっかりと確実に伝えたい言葉を強調することが大切になります。上の英文でも、ポイントとなる「live（住んでいる）Yokohama（横浜）」という情報を伝えるために、live と Yokohama の2つの単語を、I や in よりも強く際立つように発音します。そして、live では、前半の li の部分が強くなり、Yokohama のような長い単語の場合には、その単語のどこか1か所を特に強く発音します。

ただし、もしこの文で「横浜に住んでいるのは、彼ではなくて私です」という情報を伝えたい場合には、I（私）だけをほかの3つの単語よりも際立たせて、次のように発音します。

I **live** in Yokohama.

このように同じ文であっても、相手に伝えたいメッセージは何かを考えて、そのメッセージを直接伝える単語を強く発音することを心がけましょう。

話し方に緩急をつける

英語落語などで、聞き手を楽しませるために話す際には、どの役を演じているかを考えながら話すことが大切です。それぞれの役に応じて、登場人物の気持ちを表現するために、テンポを変え、ジェスチャーや表情などにも変化をつけながら演じましょう。スピーディーに話したり、たっぷり間を取って聞かせたり、話の内容によって話し方を工夫することで、聞き手を楽しませる落語を演じることができます。

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。

あの先生のこの話!



イントネーションと意味

英語では、イントネーションの違いだけで異なる意味を表す場合があります。次の例で考えてみましょう。

What's your name?

この英文のような **what** や **when** で始まる疑問文では、最後を下がり調子で言うのが原則です。原則どおりに最後を下り調子で発音すると、文字どおりの意味を表します。

What's your name? ↘

「あなたの名前は何か?」とたずねる疑問文になります。

では、この文を、最後を上り調子で発音するとどのような意味になるか考えてみましょう。次の会話では **What's your name?** が2回出てきますが、1回目は下がり調子で、そして2回目は上り調子で発音されています。

A: What's your name? ↘ (あなたの名前は?)

B: My name is Tsukasa Saito. (私の名前は斎藤司です)

A: What's your name? ↗

(何という名前だとおっしゃいましたか? =もう一度言ってもらえますか?)

B: Tsukasa Saito. (斎藤司です)

2回目に上り調子で発音された **What's your name?** ↗ は、相手の名前が聞き取れなかったために、もう一度言ってもらうように聞き返すときに使うイントネーションです。別の英語で表現すれば「もう一度言ってもらえますか?」という意味の **I beg your pardon?** ↗ や **Sorry?** ↗ と同じように使うことができます。このどちらの表現も、最後を上り調子で発音します。

もし、2回目の **What's your name?** を下がり調子で発音したらどのようなようになるでしょうか?

A: What's your name? ↘ (あなたの名前は?)

B: My name is Tsukasa Saito. (私の名前は斎藤司です)

A: What's your name? ↘ (あなたのお名前は?)

もしこのように相手から2回とも同じ下がり調子で聞かれた場合には、質問する側の「名前が聞き取れなかった」という意図を伝えることができないため、「今名前を伝えたのに、なぜもう一度たずねるのか?」という誤解を相手に与えてしまうことになってしまいます。

このように、同じ英文でもイントネーションによって意味が異なるため、使い方を間違えると相手に失礼になることもあるので注意しましょう。